

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 560301 献血推進事業	主管課名		健康推進課						
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名	加納 公明					
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち								
		基本事業	安心して医療が受けられる環境づくり								
(1)事業の概要											
血液事業は、安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律に基づき、昭和39年8月に閣議決定後、全ての血液製剤を国内自給するとともに安全性を高めるため、昭和61年に200ml献血に加え400ml献血、成分献血を導入するなど献血事業を推進してきた。				(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
				名 称		単 位					
				献血開催回数		回					
				広報、ホームページ等による周知回数		回					
				その指標							
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		愛知県献血推進計画に基づき、みよし市の献血開催日程を調整する。事前に広報やホームページで周知。また、献血実施歴がある人に対し愛知県血液センターよりダイレクトメールで周知。献血当日は、献血者に対し安全な献血を行う。									
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)							
16歳から69歳までの献血への協力意思のある市民				名 称		単 位					
				16歳から69歳までの市民		人					
				その指標							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)				(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)							
献血の協力、献血理念の普及への理解を深めてもらう。				名 称		単 位					
				献血受付者数		人					
				献血実施者数		人					
				その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図)				(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)							
安心して暮らすことができる医療体制を提供する				名 称		単 位					
				献血者数		人					
				その指標							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		回	3	3	3	3	3	3			
		回	4	4	4	4	4	4			
(6)の対象指標		人	42,828	41,566	41,684	41,684	41,684	41,684			
(7)の成果指標		人	1,044	1,148	1,145	1,145	1,145	1,145			
		人	869	925	925	925	925	925			
(8)の結果の成果指標		人	869	925	925	925	925	925			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	01
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	50	60	57	57	59	59			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	50	60	57	57	59	59			
人件費 B		千円	317	297	297	297	297	297			
正職員従事時間×人数		時間×人	21×4	20×4	20×4	20×4	20×4	20×4			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0			
その他費用 C		千円	5	23	23	23	23	23			
トータルコストA+B+C		千円	372	380	377	377	379	379			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト		千円/									
/(6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	560301 献血推進事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和31年頃 から		献血協力者数の伸び悩み。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
昭和31年に「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」が制定され、献血推進計画が愛知県において定められた。本市においてもこれに基づき事業を開始した。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し安全な献血を確保するため、保険証等で本人確認を求める。	

3 評価(SEE)	目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務 →	根拠法令	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	この事務を行う根拠又は理由	法及び愛知県の計画に基づき、安全に献血を実施することができるようにするため。
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容		
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容		
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由又は内容	愛知県献血推進協議会の推進計画に基づき事業を進めているため、市の判断だけで推進することは難しい。	
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名	類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容		
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容		
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持